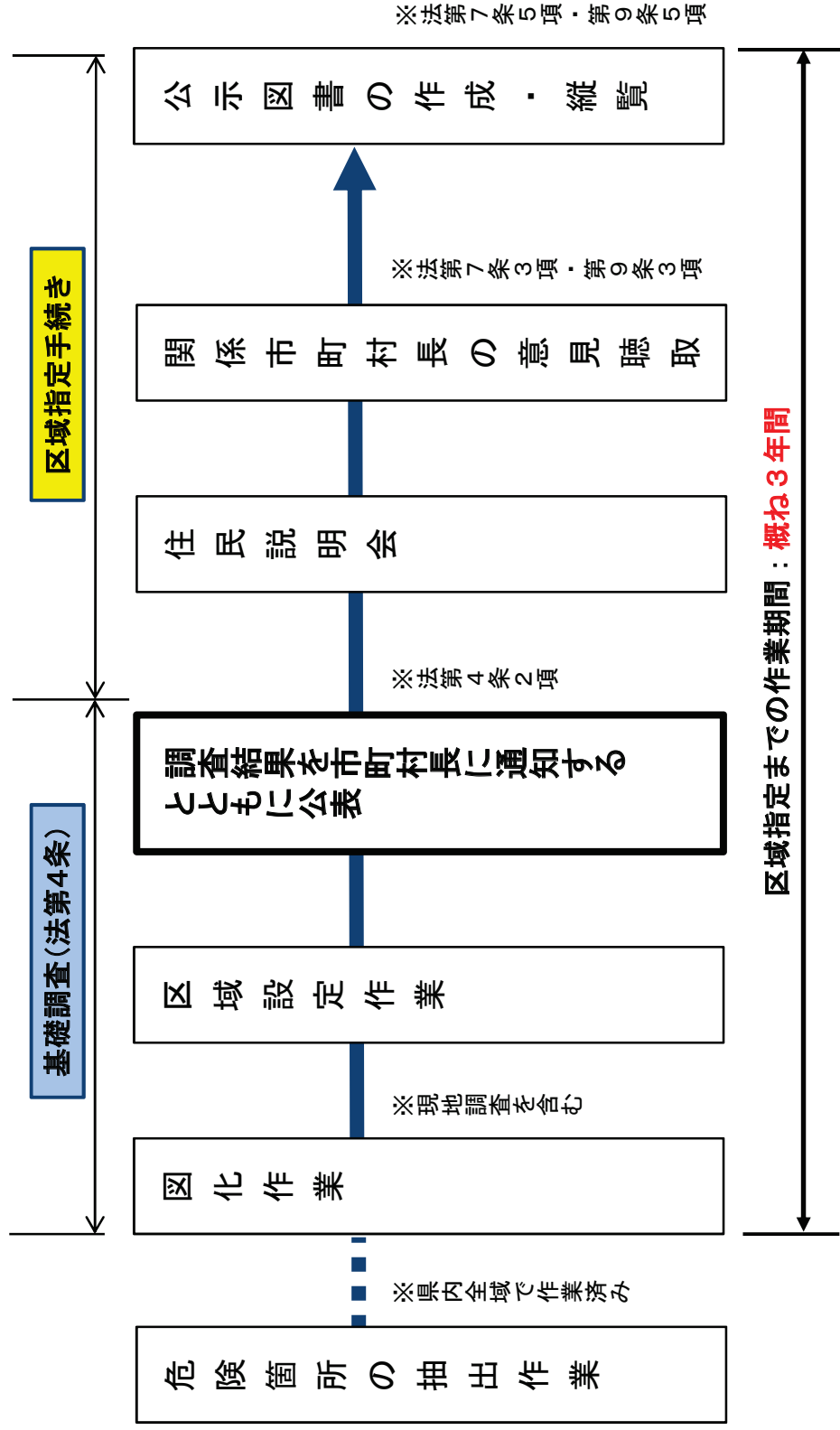


①土砂災害警戒区域等の指定推進

土砂災害警戒区域等の指定の流れ

土砂災害警戒区域等の指定は、基礎調査（危険箇所の抽出、図化、区域設定、結果の市町村長への通知）の実施、住民説明会、関係市町村への意見聴取を経て指定される。また、区域指定までの作業期間としては**概ね3年間**を要する。

土砂災害警戒区域等の指定に至るまでの運用の流れ



※住民説明会は、基礎調査によって明らかになった土砂災害のおそれのある区域を住民に周知し、警戒避難体制の重要性などを認識してもらうため開催する。